

JR 阿南駅周辺再整備基本計画（素案）に対するパブリックコメントの
「ご意見」と「市の考え方」

No	ご意見（要旨）	市の考え方
1	<p>交通計画について</p> <p>①阿南市は地方都市なので車社会を否定することは無意味であり道路整備が最も重要である。阿南市新庁舎前の交差点をフランスの凱旋門のような信号のない回転式交差点にする。【B氏】</p> <p>②エリア外からのアクセスの良さを保つためにも、従来のバス運行に加えて、タクシー型バスか市営タクシーといった形で、時間と移動ルートが固定されていない（利用者の要望に応えられるような）公共交通機関があればいい。【C氏】</p> <p>③エリア限定のレンタルサイクル（岡山市のももちゃりのような）があればいい。【C氏】</p> <p>④自動車が主要な移動手段であるにも関わらず居住地域や都市機能を集約させるという課題に対する解決案が弱い。居住区を集約すると自動車は渋滞を起し、不便。【C氏】</p> <p>⑤以前より阿南駅周辺では、慢性的駐車場不足や阿南駅への接続道路整備が遅延し、阿南市民会館利用時は周辺渋滞が常態化している。阿南駅周辺整備計画では、まずは施設が集中することのないように配慮すべきである。【E氏】</p> <p>⑥中央病院が高度医療センターとしてリニューアルされることで、富岡の中心市街地と宝田町を結ぶ広域的な便利性を重視すべきであると思われる。【G氏】</p>	<p>①富岡町交差点については、交通処理の円滑化のため、道路改良を進めるとともに、沿道の有効利用に配慮した計画づくりを検討します。</p> <p>②本市における公共交通のあり方については、「阿南市地域公共交通総合関連計画」に基づき、高齢者や子供などの交通弱者を中心とした市民の利便性向上をめざし、市民・交通事業者・行政が協働で公共交通を支えていく体制を構築します。今後、持続可能な公共交通ネットワークを構築するため、交通計画のマスタープランである「地域公共交通網形成計画」の作成を検討します。</p> <p>③自転車は自動車や公共交通に代わる交通手段であり、今後、民間との連携を図りながら検討します。</p> <p>④自動車交通の円滑化を図るため、交差点改良や幹線道路の整備を進めるとともに、駅周辺地域での賑わいを創出するため、歩行者にとっても安全で、歩いて楽しめるまちづくりを検討します。</p> <p>⑤1.基盤整備づくり「快適でわかりやすい交通基盤整備」の中で、主要地方道富岡港線、県道大林津乃峰線、駅前北通線等を駅周辺環状道路と位置づけ、駅周辺地区へのアクセス道路の整備を進める方向で考えています。多くの方が利用される施設については適正な配置を検討するとともに、交通渋滞に配慮した地区内の交通計画を検討します。</p> <p>⑥ご指摘の通り、中心市街地及び宝田町地域の連携強化は本市交通施策の重要な課題であると認識しています。そのため、市民・交通事業者・行政等が協働で公共交通を支えていく体制の構築を推進する考えです。</p>

	⑦通常の人が JR を利用するために駅に来る方法が車である以上、阿南駅周辺に市営駐車場を整備すべき。【F 氏】	⑦1.基盤整備づくり「快適でわかりやすい交通基盤整備」の中で、地区内の駐車場整備の検討を位置づけています。今後、利用状況を踏まえ、配置計画等を検討します。
2	道路計画について	
	⑧駅周辺の求心力低下の原因の一つはアクセス道路整備であると思います。図面中の東西道路により JR 線東西間の移動確保、一体的利活用案は評価します。【I 氏】	⑧東西道路整備を含め、駅へのアクセス道路の整備は、JR 阿南駅が阿南市、県南地域の交通結節拠点としての機能を担っていく上で効果的な整備であると考えており、「快適でわかりやすい交通基盤整備」に努めます。
3	居住計画について	
	⑨駅東側周辺にはタワーマンションを建設する。都市型マンションに住みたい若者やファミリー層、高齢者の居住地とする。【A 氏】 ⑩これからの阿南駅西側の中心エリアは、民間企業と協力して、マンション・アパート・ホテル・介護施設・児童施設・病院・戸建住宅、テナントビル等で人を集約し、見違えるような中心市街地を目指さなければなりません。【G 氏】	⑨駅周辺における既存住宅の更新、利活用とあわせ、定住促進のための住宅開発について、民間活力をいかしたまちづくりを考えます。 ⑩中心市街地の活性化には、地元住民、地元商店街、民間企業等の協力が不可欠であると考えています。本計画の実現化に向けては、市民によるワークショップや関係者を集めた意見交換会などを開催し、積極的に民間活力の誘導を図りたいと考えています。
4	公園・緑地計画について	
	⑪駅前には交通の便がよく緑化された公園にし、公園内にはインドアスポーツができるアリーナ（複合施設）を設ける。【A 氏】 ⑫JR 阿南駅周辺の再整備は絶対に必要な最重点事業だと思っています。工業都市だからこそ、自然環境を考慮した美しい光のまち玄関口に生まれ変わらなければなりません。【A 氏】 ⑬阿南駅周辺の公園リニューアルが素案に示されており評価できる。【I 氏】	⑪基本方針 2.環境整備「都市的環境に優れたまちづくり」の中で、現公園のリニューアルや利活用計画、健康増進につながるまちなか散策を促すような施策の検討を関係団体と連携して行います。 ⑫2.環境整備「都市的環境に優れたまちづくり」の中で、駅周辺にふさわしい景観づくり、ライディング計画等を検討していきたいと考えています。 ⑬各公園における公園施設整備の目的を明確にし、市民の憩いの場、都市の安全性向上等に寄与するリニューアル案を検討します。
5	検討区域について	
	⑭JR 線東側地区についても計画に盛り込むべきではないかと思っています。【H 氏】	⑭駅西側と駅東側の連携強化に向けて、駅東側のロータリー及び東西連絡道路の整備の推進等、駅西側と一体的な交通結節拠点の整備の検討を本計画に位置付けます。

6	施設整備（公共施設整備全般）について	
	<p>⑮阿南市の市民一人当たりの建物系公共施設は全国平均を大幅に上回っており、人口減少下における公共施設の維持管理運営費の増大を考えると公共建物は最低限必要な計画とすることである。【I氏】</p>	<p>⑮具体的な施設計画については、既存ストックを活用しつつ、本計画を踏まえて施設の必要性や緊急性等を考慮し、建設の意義を十分に精査した上で今後個別計画で検討する予定です。</p>
施設整備（商業施設誘致）について		
	<p>⑯居住地とあわせて、ショッピングモールや映画館を併設する。【A氏】</p>	<p>⑯中心市街地における商業活性化に向けては、新たな核となる施設の検討と既存店舗の再生を同時に考えていく必要があります。本計画においても、3.ひとづくり「主体的なまちづくり組織づくり」に位置づけたとおり商工会等との連携により本市の特性にあった取り組みを推進していきます。</p>
施設整備（交流・文化施設誘致）について		
	<p>⑰「図書館」 市民の知的活動と文化活動を応援してくれるような情報化時代にも柔軟に対応できる情報拠点機能を持ち、阿南市内にふさわしい個性的で魅力ある図書館の設置 「市民活動の支援ができる発見の場所」 市民の皆さんが、自主的に進める傷害学習及び社会貢献活動を総合的に支援・相談できる場所 「阿南市民が誇れる文化を発信できる場所」 かも道や古事記、新野町等各地域に残された様々な歴史文化の展示や、100席ぐらいのホールで音楽の演奏や講演会ができる場所 「交流の場所」 市民の多様な交流機会を創出し、出会いや感動を生み出す場所。「人」と「人」が、新たに出会い・繋がり、新しい発見ができる場所【D氏】</p> <p>⑱市民会館とひまわり会館の再編に関しては住宅地ではなく、1500人以上の席数を持つホールを建設すべき。ホールは図書館と様々な会議室を有した県南総合会館として、県南域の住民が利用できる県と市の複合施設として建設すべき。現在徳島県には音響に優れた1500人以上収容できるホールがないため、阿南市に建設することで大きな集客が期待できる。また、駅の横なのでJRの利用による集客も可能である。都市型スポーツ施設に関しては、3人制バスケット、スポーツクライミングなどの練習は元よ</p>	<p>⑰阿南市立地適正化計画（素案）では、阿南駅周辺地域を「都市拠点」と位置付け、本市全体の活力をけん引する高次の都市機能（市民会館、図書館等）の誘導を図る方針を定めています。阿南市立地適正化計画の遂行や阿南駅周辺整備事業により、多様な高次都市機能を集積し、魅力ある都市拠点の形成を図ります。具体的な施設計画については、本計画を踏まえて施設の必要性や緊急性等を考慮し、今後個別計画の中で検討します。</p> <p>⑱市民会館機能の更新やレクリエーション機能の必要については本計画に位置づけをしています。具体的な施設計画については、本計画を踏まえて施設の必要性や緊急性等を考慮し、今後個別計画の中で検討する予定です。</p>

	り集客力のある公式試合を行う前提で観客席の整備を行うべき。【F氏】	
7	災害対策について	
	<p>⑱大災害が発生した場合、駅周辺や商店街の建屋の多くは倒壊し、被災者の避難場所が必要です。再整備にはかかせない施設です。【A氏】</p> <p>⑳阿南駅から新庁舎に向けた地域を嵩上げし防災を兼ねた市民が集える公園地域に再開発する。【C氏】</p>	<p>⑲耐震改修は、市民の安全を守る上で重要な取り組みです。その円滑な実施のためには、建築物の所有者等が現状を把握し、主体的の取り組んでいくことが必要です。耐震改修の円滑な促進に向け、「耐震改修促進計画」に基づき建築物の所有者が安心して耐震改修に取り組むことが出来る環境整備に努めます。また、災害時の緊急避難場所や避難所の確保に努め、市民への周知を図ります。</p> <p>㉑現公園等を活用し平時は市民の交流の場として、災害時は防災機能を備えた公園整備に努めます。</p>
8	空き家・空き店舗対策について	
	<p>㉒阿南駅より西側の一番街エリアは更地や空き家が目立ち、町としての体がありません。【G氏】</p>	<p>㉒本市の空き家対策に関しては、(公社)徳島県宅地建物取引業協会、(公社)徳島県建築士会及びNPO法人空き家・空き土地管理サポートセンター等と連携し、対策を推進します。</p>
9	地域連携について	
	<p>㉓「富西ロード」など特定の高校と連携したような取り組みはおかしい。新野では駅に近い高校を本校から外して、駅から遠い富岡西高校の通学路を整備しようとするのは矛盾している。他のすべての高校への配慮、バランス、公平性を欠いている。【J氏】</p>	<p>㉓本計画は阿南駅西側のまちづくりを基本とした計画であり、学生と地域の協働によるまちづくりを目指しています。地域の活性化には、商工会、学生、地域住民等が主体的にまちづくりに参加できる環境整備が必要であると考えています。</p>
10	その他の関連事項	
	<p>㉔富岡は交通の要衝ではない。現在においても富岡は通過すらす、長生を通る交通が多い。高規格道路が開通すればさらにその傾向は増す。羽ノ浦や桑野などに阿南市の中心を移転した方が全阿南市地域から行きやすい。【J氏】</p>	<p>㉔JR阿南駅周辺地域は、本市の中心となる市街地が形勢されるとともに商業・業務、文化・福祉、行政等の各種都市機能が集積し、道路等の都市基盤が整備された地域であることを踏まえ「都市拠点」として設定し、本市全体の活力をけん引する高次の都市機能を維持して行く方針であることをご理解ください。</p>